



松下景子 著 日本同盟基督教団 横浜白山道教会伝道師

語らいと祈り

信仰の12ステップに取り組んだ人々の物語

2023年7月5日刊行予定

人は語らいながら、告白しあいながら、深刻で重い問題自体は変わらないものの、そこから解放されていく。藤掛 明氏 (臨床心理士)

家山めぐみ (臨床心理士等) 日常を置き去りにしがちな自分の本当の感情をもみつめ、霊的生き方を妨げている情緒的問題、自分の弱さと強さを霊的同伴者と共に見つめ成長させて頂くことができる、そんなプログラムの実際を紹介しているこの本はまさに、イエスの約束されている「豊かないのち」を追い求める人々の、魂の記録です。

主な目次 推薦の言葉

信仰の12ステップの本が発行されるにあたり 家山めぐみ／主にある豊かな交わりに支えられて 小暮 敬子

はじめに

(1) 28年間の歩み／(2)「一人ひとり神さまからの贈り物」

1章 教会での働きと12ステップ

(1) 問題の解決を求めて／(2) とりあえずグループを組む／(3) 「共依存ってなんのこと」／(4) 人間関係の中で病むこと／(5) 境界線の確立／(6) 共感してもらうことの喜びと、同伴してもらう心強さ／(7) グループからもたらされた効果／(8) 「教会が用いる道具として有効なグループ・セラピー」／(9) 人と共に生きるために

2章 家族依存症から回復した 朝子さん

(1) 出会い／(2) 事件発生／(3) 愛子さんのこと／(4) 朝子さんの気づき／(5) 「回復した

い！」／(6) 「12ステップの恵み」 朝子／(7) 朝子さんが待ち望んだこと

3章 うつ病からの回復 高志さん

(1) 出会い／(2) 罪を認め変革を求める／(3) 「男の本音——12ステップと私」高志さんのあかしより／(4) 弱さを出すことができる教会へ／(5) 「奉仕の中にキリストはいない」

4章 全身から怒りを出している 明日香さん

(1) ひたすら食べる／(2) 誠実に伝道師の務めを果たす／(3) 「どんなに考えてもやっぱりかわいそうな子だった」／(4) 「心がざわつく」明日香

5章 クリスマス3代目としての悲しみ 順一さん

(1) 出会い／(2) 熱心な教会／(3) 初めて知った聖書の神／(4) 束縛された子ども時代／(5) 愛する伴侶のために。まだまだ回復の途上／(6) 過去の自分からの解放のために

6章 家族の絆を回復した貴美枝さんと尚紀さん

(1) 出会い／(2) 「もうだめかもしれない」／(3) 「私が悪かった」／(4) 「お母さん気が付いて！」／(5) 自分の分を果たす／(6) 「イエスさまの言われたとおりに」その頃書かれた喜美枝さんのあかし／(7) 大きな悲しみ／(8) 埋め合わせの作業／(9) 尚紀君の本当の姿とは

7章 廣瀬先生が望んでおられたこと

(1) お酒の問題と家族の問題／(2) ディアコーンとしての働き／(3) 霊性を主体とする回復プログラム／(4) 自助グループの立ち上げと引継ぎ／(5) 「今の時代は12ステップを必要としている」

おわりに

(1) 伝道師になって40年／(2) 子ども時代を豊かに過ごすことの大切さ／(3) 下りて行く道／(4) これからの「信仰の12ステップ」

感謝の言葉

付録 「信仰の12ステップ」はじめの一歩

語らいと祈り

信仰の12ステップに取り組んだ人々の物語

松下景子



YOBEL, Inc.

四六判・176頁・定価1,650円

本体1,500円＋税 ISBN978-4-909871-91-6 C0016

著者略歴

東京基督教短大 神学科卒業。日本同盟基督教団 横浜白山道教会伝道師。保育士：元横浜白山道教会 付属幼稚舎光の園 副園長。横浜市：放課後児童クラブ光の園 支援員。「親子コミュニケーションスキル教室」インストラクター産業カウンセラー（一般社団法人 日本カウンセラー協会）「信仰の12ステップ」（キリスト者の生き方・成長の12ステップ）CLG12ステップ事務局長。（Twelve Steps For Christian Living Groups）